

◇メリハリのある充実した夏に！！

夏季休業日となり、少しほっとした時期を過ごしているのではないのでしょうか。初任者の皆さんは、各市町の研修や校内研修も含めると、この夏に多くの研修が予定されていることと思います。しっかり学ぶところとゆっくり休養するところのメリハリをつけて、充実した夏にしましょう。

◇10年めの先生方とのコラボ

いよいよコラボ研修ですね！まず、午前の研修では、事前課題で作成した模擬授業を、10年めの先生方と同じ班の初任者に向けて実施してもらいます。小学校の先生方は算数、中学校の先生方はそれぞれ自分の担当教科の模擬授業を行います。子ども相手の授業とは、一味違った緊張感があるかもしれませんが、10年めの先生方は、きっと温かい雰囲気皆さんの模擬授業を受けてくれると思います。落ち着いて自分の考えてきたことを発揮してください。

模擬授業の後には事後協議が行われ、10年めの先生方から指導・助言をいただきます。指導・助言という少し受動的な感じがしますが、一方的にアドバイスをもらうというよりは、皆さんの意図やねらいについて質問されたり、模擬授業の手ごたえを聞かれたりと、皆さんが話す場面も多いのではないかと思います。質問されたことについて考えることで、じっくりと自分の授業実践について自分を見つめ直すことになるはずです。以前、道徳の研修で、講師の龍神先生がおっしゃっていたように、授業中の発言や行動には、無意識のうちに先生方の価値観が反映されています。普段、自分一人で授業を行っている、自分の発言や行動を客観的に考えることはできません。10年めの先生方からの質問を通して、自分が授業で大切にしたいことは何なのか？自分の授業実践はその大切にしたいことと紐づいているか？など、改めて考える機会にしましょう。

◇附属の先生方とのコラボ

午後の研修では附属の先生方に、受講者が子ども役になる模擬授業体験や附属の先生方の日々の実践紹介など、様々な形でご指導いただきます。例年、発問や指示、対話的な活動のしかたなど、明日から使えるような具体的なヒントや授業に関する新たな視点などを得ることができたと好評です。事後には質疑応答の時間も設けられています。滅多にない機会なので、疑問に思ったことや興味を持ったことなどについて、積極的に質問をしてみましょう。

◇学びを振り返るエキスパート

初任者研修第4回の冒頭に、OPPシートの記述について「自分を主語に！」というようなこととお話させていただきました。先日、提出されたOPPシートを見てみると、多くの方が、意識的に主語を自分にして、記述していたように思います。振り返りもトレーニングが必要で、それは子どもも大人も同様です。学んだ直後の振り返りも、情動面では新鮮な感想としては価値があります。しかし、その時間に何を学び、どんなことができるようになったかを、少し時間がたった後、改めて考えることで、自分の頭の中に残っている内容が整理され、次の学びにつながっていきます。单元ごとの学習作文などがこれにあたります。OPPシートで、自分の学びを見つめるトレーニングを続けていると、きっと子どもたちへの振り返りの指導にもつながっていくと思いますので、まずは、皆さんが学びを振り返るエキスパートになりましょう！